

平成30年度

理学部第3年次編入学
学生募集要項

平成29年5月

富山大学

目 次

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	出願資格審査	1
4	出願期間	2
5	出願手続	2
6	選抜方法	3
7	試験期日及び時間	3
8	試験場	4
9	合格者の発表	4
10	入学確約書	4
11	入学手続	4
12	修学条件等	4
13	留意事項	5
14	志願者等の個人情報への取扱い	6
15	入試情報及びシラバスウェブサイト	6
	理学部学科紹介 ※募集する学科のみ	7

添付書類

- | | | |
|------------|--------------------|-------|
| ○第3年次編入学願書 | ○振替払込受付証明書・写真票・受験票 | |
| ○在学期間証明書 | ○検定料振込書 | ○あて名票 |
| ○事前審査願 | ○検定料返還請求書 | |

富山大学 入学者受入れの方針

富山大学は、幅広く豊かな教養を身につけ、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学及び芸術文化の各分野の高い専門知識や技術を修得し、地域社会や国際社会に貢献する意欲あふれる人を求めています。

理学部 入学者受入れの方針

理学部は、基礎科学の素養があり、真理の探究に根気強く取り組み、将来、社会の進歩に大きく貢献できる人材の育成を目指しています。

求める学生像

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識、論理的思考力、理解力、表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心をもち、自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する、旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から地域社会や国際社会に貢献したい人

1 募集人員

学 科	募集人員
物 理 学 科	1 人
化 学 科	1 人
生 物 学 科	1 人
生物圏環境科学科	1 人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。なお、外国人志願者については、各号のいずれかに加え、※にも該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び平成 30 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者及び平成 30 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 大学に 2 年以上在学（休学期間を除く。）し、62 単位以上を修得した者及び平成 30 年 3 月末までに同要件を満たす見込みの者（本学在学中の者を除く。）
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上であるものに限る。）を修了した者（学校教育法第 90 条第 1 項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び平成 30 年 3 月修了見込みの者
- (5) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第 90 条第 1 項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）及び平成 30 年 3 月修了見込みの者
- (6) 外国において学校教育における 14 年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び平成 30 年 3 月までに修了見込みの者

※外国人志願者は、独立行政法人日本学生支援機構の主催する日本留学試験（日本語）を受験した者又は財団法人日本国際教育支援協会的主催する日本語能力試験（1 級又は N 1 レベル）を受験した者

3 出願資格審査

出願資格(4)、(5)又は(6)により出願しようとする者については、資格の審査を行うので、あらかじめ次の書類を提出してください。

(1) 資格の審査に必要とする書類

① 出願資格(4)により出願しようとする者

ア 事前審査願（本学所定の用紙）

イ 修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上であると専修学校長が証明した書類（様式自由）

ウ 返信用封筒（長形 3 号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手 362 円分をはり付けたもの。）

※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

② 出願資格(5)により出願しようとする者

ア 事前審査願（本学所定の用紙）

イ 修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総単位数その他の事項が、文部科学省が定める基準を満たしていると学校長が証明した書類（様式自由）

ウ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手362円分をはり付けたもの。）

※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

③ 出願資格(6)により出願しようとする者

ア 事前審査願（本学所定の用紙）

イ 卒業（見込）証明書とその日本語訳文

ウ 学業成績証明書とその日本語訳文

エ 住民票の写し（現に日本国に在住している外国人志願者）

オ 日本留学試験の成績通知書（写）又は日本語能力試験（1級又はN1レベル）の合否結果通知書（写）

カ 返信用封筒（長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手362円分をはり付けたもの。）

※必要に応じて、その他書類の提出を求めることがあります。

（注）各証明書は、原本を提出してください。写しが提出された場合は受理しません。

(2) 書類提出期限

平成29年6月2日（金）17時までに必着とします。

提出は、原則郵送とします。

やむを得ず持参する場合は、5月31日（水）から6月2日（金）の期間、9時から17時まで受け付けます。

(3) 審査結果の通知

事前審査の結果は、平成29年6月9日（金）頃までに本人宛に通知します。

4 出願期間

平成29年6月19日（月）から23日（金）17時までに必着とします。

出願は、原則郵送とします。やむを得ず持参する場合は、6月19日（月）から23日（金）の期間、9時から17時まで受け付けます。

5 出願手続

(1) 出願方法

志願者は、次の(3)の出願書類を取りそろえ、郵送又持参してください。

郵送の場合は、「書留」とし、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類提出先

〒930-8555 富山市五福 3190

富山大学理学部総務課（入試担当）

(3) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
① 編 入 学 願 書	本学所定の用紙による。
② 受 験 票 ・ 写 真 票	本学所定の用紙による。 写真は、上半身、脱帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの。
③ 学 業 成 績 証 明 書	出身学(校)長又は学部長が作成し厳封したもの。
④ 卒 業 (見 込) 証 明 書 又は 在 学 期 間 証 明 書	出身学(校)長又は学部長が作成したもの。 出願資格(3)に該当する者は、本学所定の在学期間証明書及び62単位を修得したことを証明する書類又は平成30年3月までに修得見込みであることを証明する書類 (様式任意：現在履修中及び履修予定の科目名と単位数が分かるもの)を別途提出してください。
⑤ 検 定 料	30,000円 別紙の検定料振込書により、金融機関で検定料を納付後、金融機関発行の「振替払込受付証明書」を出願書類の所定欄にはり付けて出願してください。「領収証書」は、改めて大学から発行しませんので、金融機関発行の「振替払込請求書兼受領証」を大切に保管願います。
⑥ 返 信 用 封 筒	受験票等送付用(長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円切手貼付)
⑦ あ て 名 票	本学所定の様式による。
⑧ 日 本 留 学 試 験 の 成 績 通 知 書 (写) 又 は 日 本 語 能 力 試 験 (1 級 又 は N 1 レ ベ ル) の 合 否 結 果 通 知 書 (写)	外国人志願者のみ提出してください。
⑨ 住 民 票 の 写 し	居住している市区町村長の発行のもので、在留資格が記載されているもの。 外国人志願者のみ提出してください。

(注) 外国語で書かれた証明書には、必ず日本語訳を添付してください。

6 選抜方法

選抜は、口述試験、小論文、面接、出願書類を総合して行います。

7 試験期日及び時間

区 分	7月5日(水)	
	科 目	時 間
物 理 学 科	口 述 試 験	13:00 ~
化 学 科	小 論 文	13:00 ~ 14:30
	面 接	15:30 ~
生 物 学 科	小 論 文	13:00 ~ 14:30
	面 接	15:30 ~
生 物 圏 環 境 科 学 科	口 述 試 験	13:00 ~

(注) 口述試験・小論文・面接の内容

物 理 学 科：物理学、数学に関する設問を含む口述試験

化 学 科：化学に関する設問を含む小論文及び面接

生 物 学 科：生物学に関する設問を含む小論文及び面接

生 物 圏 環 境 科 学 科：環境科学に関する設問を含む口述試験

8 試験場

富山大学理学部（富山市五福3190）

9 合格者の発表

平成 29 年 7 月 14 日（金）10 時に合格者の受験番号を理学部エントランスホールに掲示するとともに、理学部ウェブサイトにも掲載します。

合格者には郵送により合格通知書，入学確約書等を送付します。

なお，合否についての電話その他による問い合わせには，一切応じません。

10 入学確約書

入学確約書は，富山大学理学部長あて，平成 29 年 7 月 31 日（月）までに提出してください。提出しない者は，入学の意志がないものとして取り扱います。

11 入学手続

詳細については入学確約書提出者に別途通知します。

(1) 入学手続日

平成 30 年 2 月中旬（予定）

(2) 入学手続送付場所

富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福 3190

(3) 入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000円（予定額）

なお，上記の入学料は，予定額であり，入学時に入学料を改定した場合は，改定時から新たな入学料を適用します。

② その他 学生教育研究災害傷害保険等の経費が別途必要です。

（注）授業料の納付方法

入学後に徴収します。なお，納付金額・納付方法等の詳細については，入学手続時に通知します。

〈参考〉平成 29 年度授業料 前期，後期 各267,900円（年額535,800円）

12 修学条件等

(1) 入学時期及び修学条件

編入学の時期は平成 30 年 4 月とし，編入学年は第 3 年次とします。

編入学後 2 年以上 4 年以内に本学部規則に定める授業科目を履修し，卒業に必要な単位を修得した者については，学士（理学）の学位を授与します。

(2) 既修得単位の取扱い

本学部に入學する前に在學した大學等において修得した単位については，本学部の定める基準に従って審査を行い，基準を満たしていると認められる場合には，本学で修得した単位として認定します。

なお，認定された単位数および授業科目の開講状況によっては，卒業までに要する期間が 2 年を超える場合があります。

(3) 在学期間の通算について

本学部の修業年限（4 年）のうちの 2 年を既に在学したものとして通算し，入学後における修業年限は 2 年，在学（休学期間を除く）することができる年限は 4 年とします。

13 留意事項

- (1) 出願書類等を郵便で請求する場合は、郵便番号、住所及び氏名を明記した返信用封筒（角形2号）に140円切手をはり、封筒の表に「第3年次編入学学生募集要項請求」と朱書きして、富山大学理学部総務課（入試担当）あてに申し込んでください。
- (2) 一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 検定料の返還請求ができるもの
 - ア 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 [返還額] 30,000円
 - イ 検定料を二重に払い込んだ場合 [返還額] 30,000円
 - ウ 検定料を多く払い込んだ場合 [返還額] 多く払い込んだ額ただし、返還時の振込手数料は、受取人負担とします。
 - ② 返還請求の方法
別紙「検定料返還請求書」により、ア及びイの場合は必ず「振替払込受付証明書」をはり付けて富山大学へ郵送してください。ウの場合は、別途富山大学財務部経理課まで連絡してください。
送付先、連絡先 〒930-8555 富山市五福 3190 富山大学財務部経理課
電話 (076) 445-6053
- (3) 出願書類の提出後における「志望学科」の変更は認めません。
- (4) 編入学願書の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の際に必要なので、変更があった場合は、至急、富山大学理学部総務課（入試担当）に届け出てください。
- (5) 選抜試験を受けるときは、必ず受験票を携帯してください。
- (6) 選抜試験において、各学科所定の試験科目を一部でも欠席した者は、失格とします。
- (7) 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- (8) 障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学部に申し出てください。
また、申し出に基づき相談が必要となった場合は、平成29年6月9日（金）までに申請書（医師の診断書等必要書類添付）を提出してください。

14 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理，選抜実施），②合格発表，③入学手続，④入学者選抜方法等における調査・研究，⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 出願にあたって知り得た個人情報は，本学入学手続完了者についてのみ，入学後における①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援指導関係（健康管理，授業料免除・奨学金申請，就職支援等），③授業料徴収に関する業務，④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (3) 合格者についての受験番号，氏名及び住所に限り，本学の関係団体である後援会，生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。

（注）上記団体からの連絡を希望しない場合は，理学部総務課（入試担当）にその旨申し出てください。

- (4) 各種業務での利用にあたっては，一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが，守秘義務を遵守するよう指導します。

15 入試情報及びシラバスウェブサイト

富山大学及び富山大学理学部のウェブサイトで，富山大学シラバス，入学試験過去問題を閲覧できます。URLは以下のとおりです。

富山大学シラバス	http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/
入学試験過去問題	http://www.sci.u-toyama.ac.jp/jimu/mondai/mondai.htm

（問い合わせ先） 富山大学理学部総務課（入試担当）
〒930-8555 富山市五福 3190
電話（076）445-6546
FAX（076）445-6550

理学部学科紹介 ※募集する学科のみ

理学部は、自然界を律する基本的な原理や法則あるいは数理を明らかにして人類の文化の発展に寄与すると共に、先端技術開発や地球環境問題の解明・解決等への基礎的貢献をも目指しています。本学部は、教養と専門について4年一貫教育を行っています。

▼**物理学科** 物性物理学と量子物理学の2大分野があります。前者には固体物理とナノ物理、後者には理論物理、電波物理及びレーザー物理の研究グループがあります。3年次までは、教養科目の授業と並行して専門教育の授業、演習と実験の指導を受けます。4年次になると各自の希望により上記の研究グループの1つに所属し、それぞれの担当教員のもとで卒業論文研究を行います。物理学科では、基礎的専門知識や技術の修得はもちろん、独創性や指導性をもった社会人としての素地をつくることにも重点を置いています。

▼**化学科** 本学科は物理化学、光化学、無機・分析化学、錯体合成化学の研究グループからなる「応物性化学分野」と有機化学、天然物化学、生体機能化学の研究グループからなる「合成有機化学分野」で構成されています。3年次には、専門教育の授業と実験の指導を受けます。4年次になると各分野の研究グループに所属し、教員の指導のもとに、それぞれの卒業論文の課題について研究を行います。将来、多様な分野において指導的な社会人として活躍するために、幅広い基礎学力と専門的な応用力を身につけることに重点を置いた教育を行っています。

▼**生物学科** 生体構造学と生体制御学の2大分野があります。3年次までは教養科目と共に専門科目の講義と実習を受け、4年次では卒業論文の実験を行います。生物学科では、形態学、系統学、生態学、発生学、細胞生物学、生理学、内分泌学、生化学、分子生物学、遺伝学等の講義と実験が行われており、他学科の講義も一部履修できます。現代生物学は、自然科学各分野さらには環境や人間生活との接点が多くあるため、総合的知識に基づく判断力と独創性と共に、数学、物理学、化学、英語等の基礎学力が要求されます。

▼**生物圏環境科学科** 環境化学計測、および生物圏機能の2大分野より構成されています。本学科では、化学を基本にして生物学・地球科学・環境科学に関する広範な講義を受けるとともに、実験室およびフィールドでの実習を行い、4年次では各研究室に所属して卒業論文研究を行います。本学科がめざす教育・研究は新しく学際的で広範な分野にまたがっているため、基礎学力を持つと同時に、好奇心に富み自主的に学ぼうとする意欲的な学生の入学を期待します。